

世界史 授業 No.14 テーマQ.&A.プリント

1. 今日のテーマ・クエスチョン

クレオパトラと三頭政治の関係とは？

2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 30）の中から見つけよう！

前2世紀、重装歩兵の中核であった農民の没落による軍事力低下に危機を感じた（ 1 ）は、あいついで護民官に選ばれると、大土地所有者の土地を没収して貧しい市民に分配しようとした。しかし改革は富裕な人々の反対で失敗し、以後有力な政治家は、自分が保護する私兵による暴力で争うようになった。共和政は機能しなくなり、前1世紀には剣闘士（ 2 ）がひきいる奴隷の大反乱などもおこって、「内乱の1世紀」とよばれる混乱は頂点に達した。

このようななか、実力者（ 3 ）はポンペイウス・クラッススと盟約を結んで元老院に対抗し、政権をにぎった（第1回三頭政治）。その後ガリア（現在のフランス地域）遠征の成功によって力をえた（3）は、ポンペイウスを倒して事実上の独裁者となった。彼は民衆に大きな人気をえたものの、共和派の（ 4 ）らによって暗殺された。その後第2回三頭政治がおこなわれたが、（3）の養子（ 5 ）は、エジプトの女王クレオパトラと結んだ（ 6 ）をアクティウムの海戦で破り、ここに長い内乱はようやくおわりを告げた。

<記入欄>

1 () 2 () 3 ()
4 () 5 () 6 ()

3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「クレオパトラと三頭政治の関係とは？」

T. A.

第1回三頭政治は[①]・[②]・クラッススが協力して始めた。その時エジプト女王クレオパトラは[①]を恋の虜にし、[③]朝を守ろうとした。しかし、[①]は暗殺されてしまう。それで今度は第2回三頭政治の[④]を利用するが、オクタヴィアヌスに[⑤]の海戦で敗れてしまった。

<記入欄>

① [] ② [] ③ []
④ [] ⑤ []

[]年 []月 No. [] 氏名 []